



チーム りきごう

学校通信

5号 力合小学校

校長 岡崎 雄治

2学期がスタート

先週28日(木)29日(金)は台風接近による休校となったため、本日が2学期の実質的なスタートになりました。開始早々、予定の変更を迫られる状況ですが、子どもたち一人ひとりの学びを充実させることができるよう全職員一丸となって取り組んでまいります。2学期もどうぞよろしく願います。

さて、夏休みの子どもたちはどんな様子だったのでしょうか。しばらくの間は夏休み中の話題が学校のあちこちから聞こえてきそうです。1学期の終業式では、「夏休みは学校とは違った力が出せるチャンス期間」という話をしましたので、どんな夏休み中の話を子どもたちから聞くことができるかとても楽しみです。もし、「校長先生の夏休みはどうでしたか?」とたずねてくれる子がいたらどのように答えようかと考えてみました。この夏は、眠い目をこすりながらスポーツイベントのライブ中継や、競技ダイジェストなどを見て多くの感動をもらいました。また、これまで気になったままにしていた本を読みました。このようにどちらかというとインプットの方が多かったため、そこからの学びをアウトプットしていきたいと考えています。

アウトプット第1弾として始業式では、自分を自分で奮い立たせてほしいという思いを子どもたちに話しました。努力してもすぐには結果に結び付かないことはあります。それでも、継続して取り組むことができるか。そのためには、時には自分自身に対して厳しくなることも必要でしょう。できない理由を探せばきっとそれなりに見つかるはずですが、自分でできない理由を作り出していることもあるかもしれません。だとしたら、自分の心に負けないように、とにかく続けて取り組む…私もそんな覚悟でこの夏読了したのは、苦手な物理に関する描写が冒頭から出てくるSF小説三部作でした。それぞれ鉢巻巻いて握りこぶしに力を込めて読むくらいの気合で読み続けるうちにいつの間にか物語のおもしろさにどんどん引き込まれていった暑い夏の夜でした。

8月24日親子清掃ありがとうございました。

保護者の皆様には夏休み中も学校の教育活動を支えていただきありがとうございました。

夏休み入ってすぐの二者面談は大変お世話になりました。面談でのお話を今後の学級学年経営に生かしていきたいと思っております。また、8月4日には中学校区PTA三校会で「浮いて待て」講習を実施していただきました。当日の様子は新聞でも報じられました。実際体験してみて初めて分かるということを実感しましたので、次の機会にはぜひ体験していただくことをお勧めします。加えて24日の親子清掃ではグラウンドの除草作業等を実施していただき大変ありがとうございました。整えていただいた学習環境を維持し、子どもたちの豊かな学校生活の実現に向け、引き続き尽力してまいります。

2学期は学校や地域の行事も多く計画されています。これまで同様、本校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

通知表について

9月18日(水)に通知表を子どもたちに渡します。1学期の学習の様子を中心に、各教科等の学びの様子を記載しています。これまでの学習の足跡として、そして、これからの学びのヒントとして子どもたちと一緒に通知表を見ていただけるようお願いいたします。

学校では、子どもたち一人ひとりの「個別最適な学び」と学級集団での「協働的な学び」を実現するべく、夏休み中も研修を重ねました。今後も外部から講師を招いて研修を行っていく予定です。我々が研修で学んだことを子どもたちの学習にしっかりと還元していけるよう今後も努めてまいります。蛇足ですが、こここのところ生成AI活用について興味があります。始業式の話で使ったイラストは生成AIで作成しました。今後は日常の授業場面でも当たり前のように使われるようになるのかもしれませんが、「不易と流行」のバランスをとりながら子どもたちにとって何がいいのか探っていきたいと思っております。

<9月の保健目標 >

生活のリズムをととのえよう

<9月の生活目標>

笑顔で元気よく、自分からあいさつしよう